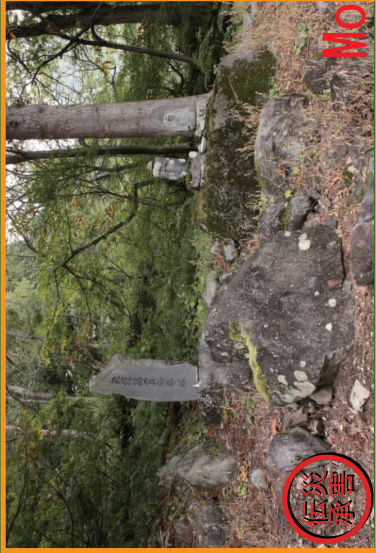


Vd/Cw



矢櫃村跡

Ver.1(2020/2/1)

## 災害伝承 DATA

所在地：長野県下水内郡栄村塚  
緯度・経度：北緯 36 度 52 分 22.8 秒  
東経 138 度 38 分 3.9 秒  
伝承形式：石碑・石塔・石仏  
種類 / 要因：火山災害 / 冷害・冷夏  
災害発生：1783 年（天明 3 年）  
建立時期：不明  
指定等：なし  
周辺地形：山地・溪谷



### 言い伝え・伝説

1783 年（天明 3 年）に浅間山が大噴火を起し、火山灰が成層圏まで達して日光を遮ることで深刻な冷害となりました。この天明の大飢饉により、現在の屋敷集落と前倉集落の間にあった大秋山村・矢櫃村が滅亡しました。

観光情報はこちら

### 周辺案内

秋山郷は西の鳥甲山（とりかぶとやま）と東の苗場山（なえばさん）に挟まれた国道 405 号沿いの集落の総称です。長野県と新潟県にまたがる苗場山は秋山郷のシンボルとも呼ばれ、山頂の台地には広大な湿地帯が広がり、千を超える池塘と百数十種の高原植物が存在する素晴らしい光景を見ることができます。